産業建設常任委員会　所管事務調査　　橋口正人

令和２年８月６日　木曜日　９時30分　　現地調査

1.民有林及び市有林の森林整備状況について

・第３会議室にて、産業建設部長、課長の伐採届要綱及び様式案説明の後質疑。

質疑の内容　ア、第１号様式の厳守事項の②の地元自治会長及び隣接者への伐採内容を事前に説明して伐採を行うとあるが、所有者が県外にいるケースが多いと思うが、説明を受けたか、受けてないか、わからないので受けたという書類を残した方がいいのでは。

答.自治会長、隣接者との協議内容を残す、残さないの協議はしたけどやはりチェックリストの中に入れてこれからは確認して行く。

イ、自治会長だけ説明をするのか、自治会にもするのか伺う。

答、山林の奥では隣接者が何筆もあると連絡が取れないケースもあるが住宅が近くにある場合は説明をしたいと思う。

ウ、要項の第４条、天然更新による造林とあるがこの言葉を使わないといけないのか。

答、森林組合は必ず造林をするが、義務ではない為所有者さんが植えないとなると天然更新になっていく。

2.ソリダゴ視察　松澤氏

ア、何回の植え替えをするのか。

答、年に 3 回から 3.5 であるが 4 回は

イ、売値はいくらか。

答、今現在は 49 円であるが高い時は 55 円、平均は 40 円である。

3.クルクマ視察　家村氏

ア、害虫はどの様になっているのか。

答、病気はクルクマはあまりない。

イ、栽培はいつ頃か。

答、5 月中旬から 11 月ごろまでである、5 品種を植えていて手抜きでやっている。

4.アスパラガス視察　森下氏

ア、アスパラガスの採り入れはいつするのか。

答、朝 5 時３０頃からするが 10 時を過ぎる 50 度を超えるので呼吸困難になる為にしない。

イ何人でするのか、　　答 2 人で行っていて、ゆうちゅうぶにアスパラ仁左衛門として登録しているがデコポン栽培に乗り換えているは人もいる。